

設立趣旨書

1 趣旨

近年、福岡県糸島市を含む地域では、飼い主のいない猫の増加、適切な飼養環境の不足、動物福祉に関する知識不足など、動物保護に関わる課題が深刻化しています。特に、地域猫や遺棄された猫の保護・譲渡活動は個人や小規模団体の努力に依存しており、持続的かつ広域的な取り組みが困難な状況です。

本法人は、保護猫の救済・譲渡促進、地域猫の適正管理（TNR 活動）、動物福祉啓発活動を一体的に行うことで、地域全体に利益をもたらし、人と動物が共生できる社会の実現を目指します。また、法人格を取得することにより、安定した資金調達、行政や他団体との連携強化、事業の信頼性向上を図り、活動の持続可能性を高めます。

2 申請に至るまでの経過

当団体は、糸島市にて保護猫カフェ「take9」の活動と、動物愛護団体「Stand by Animalz（スタアニ）」の経験を融合させ、2024 年より共同で保護猫の保護・譲渡・啓発活動を進めてきました。

活動実績として、TNR 活動による地域猫の減少、譲渡会開催や猫カフェ運営による多数の保護猫の新しい飼い主への譲渡、学校・地域イベントでの啓発活動などを行っています。

しかし、個人や任意団体としての活動では、資金面や法的立場における限界が明確となりました。より広範囲かつ計画的な事業を展開するため、2025 年に特定非営利活動法人 PawPeace Itoshima として法人化することを決意しました。

2025 年 11 月 22 日

特定非営利活動法人 PawPeace Itoshima

設立代表者 安藤 隆信